

茶道で心豊かな子供たちを

三徳庵「学校茶道プロジェクト」

日本の伝統文化の一つである「茶道」。

その「茶道」を通じて、子供たちの成長に尽力する方々がいます。

今回は、学校茶道の普及活動を行っている三徳庵の「学校茶道プロジェクト」を御紹介します。

学校茶道プロジェクト

学校教育の場での茶道への理解と普及を目的に立ち上げられたのが「学校茶道プロジェクト」です。子供たちの発達段階を考えてよりよい指導を行うために必要な事柄を確認し、学校との連携を深める活動の推進に向けた企画・運営をしています。茶道は、点前の方法を習うもの、所作を覚えるものと捉えられがちですが、実際の茶道は非常に奥深いものです。茶道にまつわる文化・歴史、また所作一つ一つに込められた想い・意味を知るとは、子供たちが日本の良さを実感することにつながり、もっと学びたいという意欲を高めます。「型」を基にして子供自身が「創る」茶道体験を通して、自ら学び自ら考える学習を実現し、子供たちの豊かな心の成長を目指すものです。

■ 教科等

総合的な学習の時間、道徳、社会、国語、家庭など様々な教科で取り入れることができるのは、茶道の世界の幅広さゆえ。「郷土・日本の伝統文化」や「国際理解教育」と関連させたり、「礼儀作法」を学んだり、室町文化や古典の学習を深化させたりすることもできます。学校の趣旨に応じた、茶道の授業を展開します。

■ 部活動

茶道といえば、女子の活動と思われがちですが、男子校で茶道を教えている学校も多くあります。本会には児童・生徒たちに茶道を教えることのできる指導者が大勢います。男女問わず、部活動等での指導も行います。

■ 学校行事等

授業や部活動で行うことが時間的に難しい学校でも、文化祭や学園祭などの行事で、茶会を体験するイベントを実施することができます。また、修学旅行で京都や奈良を訪れる前に、茶道について知る単発的な指導プログラムも御用意しております。

■ その他の活動

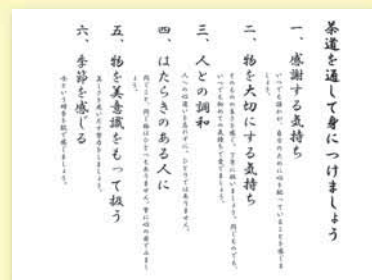
その他、PTAの集まりや成人学級、親子を対象とする土曜講座等で、茶道を体験する機会を設けることができます。子供たちのみならず、保護者の皆さんにも茶道の素晴らしさを体験していただくことができます。



教場長 田中仙融先生のコメント

茶道は一見、特別な方だけが行うものと思われがちですが、実際は茶道は日常とかけ離れたものではなく、誰もが生活していく上で大切な要素をたくさん含んでいます。一つ一つの所作にしても、全てに相手を思いやる意味があり、また使用する茶器には、製作された方の想いが込められています。このような意味や器物には背景があることを、感受性の豊かな子供のうちに気付く、感じてほしいと思い、学校茶道プロジェクトに取り組んでいます。このプロジェクトを取り入れていただいている学校の子供たちは、単なる礼儀・点前・所作にとどまらず、感謝の心や物を大切にする気持ちが身に付いてきたと伺っています。

今後も、学校教育の一助となるよう、茶道を通して、子供たちの豊かな心を育ててまいりたいと考えています。皆様の学校・地域等で御活用いただけることを心待ちにしています。なお、茶道に一度も触れたことのない先生方には、児童・生徒に教える前に、茶道の体験も設けますので、御相談いただければ幸いです。



公益財団法人三徳庵は、明治31年に田中仙^{せんしょう}樵氏が創設した大日本茶道学会の茶道を通じ、日本が誇る茶道を広く将来にわたって普及させるための活動を行っている。今回御紹介した「学校茶道プロジェクト」もその一環である。昭和45年からは学校許状制度を設け、現在までに全国134校が学校許状を申請している。

三徳庵 連絡先 電話 03-5379-0753

所在地 東京都新宿区新宿区左門町20-10 ホームページ <http://www.santokuan.or.jp>